

災害対応実務講座

～風水害・地震の実戦体験に学ぶ基礎知識と初動対応のノウハウ～

✍️ 研修の目的

大規模災害が発生したときに役に立つ実務上の知識を習得する。

👤 講師・所属

有浦 隆（熊本県初代危機管理防災企画監）

📄 研修のねらい・概要

熊本県の実対応経験を題材に、予防概念の重要性、知っておくべき防災の基礎的知識、災害対応（初動）の実態等を学ぶ。また、帰庁後、初動対応マニュアルを直ちに作成できるよう、熊本県の実資料をもとにオペレーションや行政事務の要領を修得する。

👤 研修内容

1. 講義目的の説明【講義】
2. 災害と危機管理 —防災とは?—
3. 行政と災害対応 —防災3大あるべき論の展開—
4. 風水害初動用「災害発生後のフロー」作成体験【演習】
5. 熊本地震の教訓
6. 熊本地震「初動時に発生し熊本地震「初動時に発生した事項」の疑似体験【演習】
7. AAR(アフターアクションレビュー)【演習】
8. おわりに

📢 受講者の声(令和6年度)

- ・防災に対する考え方を見直すきっかけとなった
- ・実体験に基づく講義で大変理解しやすい内容だった
- ・普段聞けない話を聞くことができ、知識を深めることができた
- ・防災は子孫のためにあるということが印象に残った
- ・防災に対し多くの気づきをいただいた。今すぐできるところから実施したい
- ・災害に対する心構えを学んだ。さらに実務的なことを学びたい
- ・自治体職員として防災に対する心構えについて大変参考になった

